

瑞雲

ずいうん

第77号 平成14年4月19日

瑞雲：めでたいしるしの雲の意

■ 平成14年度スローガン ■

「考える 行動する」 創ろう活力ある地域 果たそう青年の役割

ごあいさつ

本年度、会長に就任にあたり会員の皆様に任命頂きました事に対し感謝を申し上げますと共に微力ながらも全力で活動に邁進致します。また、直方鉄工青年会の活動を支えて頂いている諸先輩を始め関係諸団体・友好団体の皆様には平素よりお世話になり深く感謝申し上げます。

さて、ここ数年の経済環境はバブル崩壊依頼、経済低迷が続いております。グローバルスタンダード化による産業の空洞化の加速、そして少子化による人の空洞化など私たち鉄工界を取り巻く経済環境は大変厳しい現状で先行きが見えない状態にあります。また、環境破壊・超高齢化社会・教育の荒廃など社会問題も山積みです。20世紀に置き去りにしてきた問題が21世紀に来て噴出してきたとも言われています。今、21世紀の主役である子供たちに夢ある未来を与えているでしょうか。この地域で先陣を生きている私たちの役割と責任は大変重要です。

混沌している時代だからこそ青年の柔軟な頭脳と果敢な行動力が求められているとも言われています。そして自ら考える・自ら行動するを再認識させられる時代であり、この様な時代こそ青年が元気に仕事や地域活動など勤めなければいけないと考えます。

当会におきましても現状は大変厳しい状況となっております。ここ近年の急激な会員の減少により、長年続けられた組織体系から現状と将来に向けて組織体系の変更と将来を背負う人材の育成を急ピッチに



直方鉄工青年会
第38代会長

澁谷昌樹

進めていかなくはなりません。また、会の存続の危機にならない為にも会員の拡大にも全力で取り組まなくてはなりません。会員が切磋琢磨して全員が丸となり、現状の諸問題や難局を乗り切れるように活動を考えてまいります。

本年度は「考える・行動する」をテーマとして再度原点に戻り本質を考え行動し、将来の展望を見据え、活力ある地域創りに青年としての役割を果たしていきます。本年度も活力ある青年会活動を展開してまいります。何卒、皆様方の暖かい御声援、また心温まる御指導、御鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ

副会長 伏原 一好

ベストメンバーで頑張ります！

本年度、総務委員会担当の副会長を務めることになりました。ここ数年の不景気で多くの会社が苦しい経営状況に追い込まれ、企業の数も減り会員も年々減少の一途をたどっています。一番の原因は仕事の激減・単価の引下げだと思えますが、この苦しい状況を自分なりのアイデアを駆使しきりぬけ、5年・10年先を見据えた経営ができるよう努力します。仕事が順調であってこそ青年会活動が活発に行えると考えておりますので、今年も勉強会・セミナーまた地域の行事に参加して、貢献したいと考えています。

もう一つは、青年会を卒業された特別会員の皆様との交流を大事にします。意見交換の場を多くもち、40年ちかくつづいた会の伝統を守り、会活性化の一因となるよう努力します。

目前に近づいた、4月通常総会懇親会を全員で成功させ、その勢いで一年をのりきりたいと思います。今年の総務委員会は、ベストメンバーです。先行逃げ切りで頑張ります。



副会長 飯野 一義

こういうときこそ前向きに！

新年度(H14年度)は、副会長の役職を頂いております。そこで、昨年度は事務局長、一昨年度は副会長と二年間三役として活動させて頂きました。その経験と今日の時代の流れを感じながら、新年度の青年会活動を考えますと、青年会においては会員の減少、世の中、長引く不況続きであり、何をやるにも縮小気味な活動になりがちであります。しかし、こういうときこそ、私たち青年会はこれからの時代を担う若き世代の一員であることを自覚し、常に前向きな思想の中、大胆かつ、柔軟な姿勢で活動を行うべきではないかと思えます。そして、何事も「元気ある会員」で構成された、「元気ある青年会」というイメージが、この時代だから必要でないかと思えます。そこで、濫谷新会長の下、元気過ぎる副会長として、一年間会員のみなさんを煽りたいと思っておりますのでご了承くださいませ。最後になりましたが、諸先輩方におかれましては尚一層の御助言と御指導を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



副会長 桑原 英年

高い理想と行動力を持って活動を！

この度、副会長を務めさせて頂くことになりました。会長をサポートしていくことが一番の任務です。他2名の副会長と共に精一杯がんばっていきます。

景気低迷、社会倫理、金融不安等、暗い話がよく耳に残りますが、3月29日(金)にADOX福岡(直轄産業振興センター)の落成式がございました。電磁波測定施設としては、西日本一の規模だそうです。その他にも実習室、研修室等もあり、このような新しい施設が直方市に設立されることは、大変うれしいことでもあり、青年会も進んで活用させて頂きたいと思っています。

最近、野球・サッカーなど、海外で挑戦し活躍する選手たちを見ると勇気を頂けます。彼らはすべて自己責任の元に挑んでいます。話題のペイオフには『自己責任』という言葉がついてきますが、すべての行動、言動にも共通することです。私自身、高い理想と行動力を持ち青年会活動に努力していきます。皆様方の御指導、御協力の程宜しくお願い致します。



新入会員紹介

東和機電工業株式会社 福田 雄介

昨年度、入会させて頂きました、東和機電工業(株)の福田雄介と申します。

昨年6月に入会し、はや9ヶ月が過ぎようとしていますが、入会して初めて参加した例会の日を忘れることはありません。

8月に花火大会の出店で、かき氷を作ったことも、良い経験と共に良い思い出であります。生まれて初めて作ったかき氷が、飛ぶように売れてゆくには大変驚きました。

青年会の目的の一つである、会員相互の練磨、親睦、啓発という点では、非常に勉強になった9ヶ月でした。入会2年目の本年度は、地域社会の政治、経済、社会、文化等の発展を図るという、青年会のもう一つの目的にも向かって努力する所存であります。

まだまだ未熟者でございますが、諸先輩方の御指導、御鞭撻の程よろしくお願い致します。



有限会社元島組 元島 順也

私は、有限会社元島組の元島順也と申します。以前は北九州市の若松に会社がありましたが、いろいろとあり約4年前に直方に移ってまいりました。

私自身は、この仕事を始めて5年にしかありません。今までは製缶、溶接の職人としての技術を高めるために努力をしてまいりました。しかし、これからは経営者になるためにも、この不景気の厳しい状況をのり切るためにも、製缶、溶接だけでなく、さらにレベルアップできるように、努力していこうと思っております。その為にも、この直方鉄工青年会の皆さんから、いろいろなことを学び、吸収して努力していこうと思っております。

これから、皆さんに迷惑をかけることもあるかもしれませんが、直方に(有)元島組が来て良かったと思われるように頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



有限会社ファルコン 山本 幸雄



はじめまして。(有)ファルコンの村上に替わってこの度、直方鉄工青年会にお世話になる事になりました山本幸雄と申します。何ぶんこの様な会に入った事が生まれてこのかたなく、経験した事はありません。

足を引っぱる事もあると思いますが、よろしくお願ひします。少し、はずかしがりやで気が小さいですが、一生懸命がんばります。今年1年は青年会の活動や、周りのみなさんの事を見て勉強しながら、おもしろくいきたいと思ひます。みなさんのお力添えをよろしくお願ひ致します。



■直方鉄工青年会 平成14年度組織表■



■平成14年度 事業計画■

	総務委員会	広報委員会	経営・厚生委員会	その他
4月	総会	瑞雲発行		
5月	例会	会員交流事業		
6月	例会		研修旅行	
7月	例会			直方夏まつり
8月	例会			
9月	例会	家族対象事業		中央会
10月	例会		企業交流事業	
11月	例会			産業まつり
12月	例会		経営セミナー	えびすまつり
1月	特別会員合同事業	瑞雲発行		
2月	総会			
3月	例会	卒業生を送る夕べ		
その他	手帳作成			